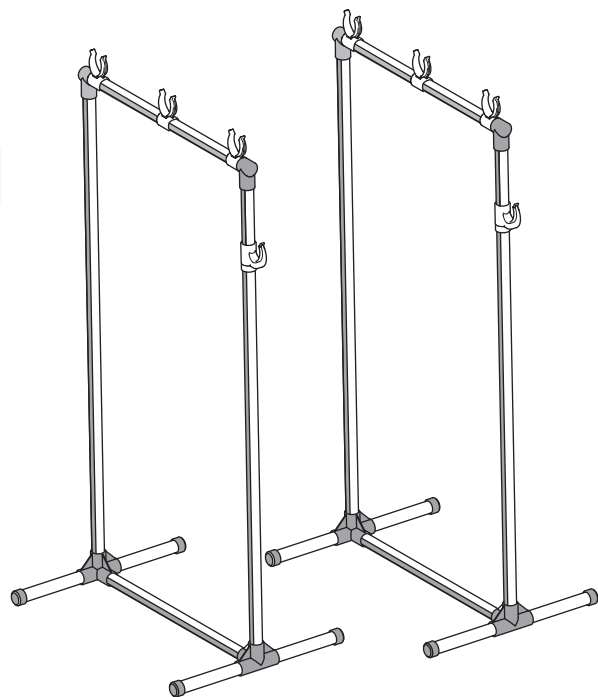


部屋干し気分 タイプA (室内用簡易物干し台) ESA-60

サイズ (1台) 間口 奥行 高さ
質量 (1台) **46×64×133cm**
2.7kg



※ご使用前にこの「組立説明書」を必ずよくお読みください。

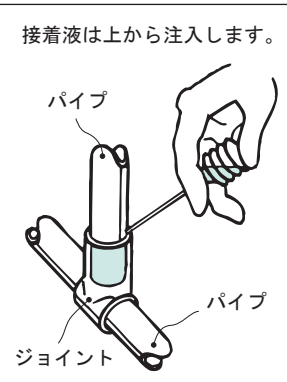
- 警告** ... 取り扱いを誤った場合「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。
- 注意** ... 取り扱いを誤った場合「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。
- 注意** ... 必ず守っていただきたい内容を説明しています。

！組み立て作業上のご注意

- 警告** ● **接着作業は室内で行わないでください。**
接着液は、パイプとジョイントを接着するために有機溶剤を使用しています。換気の悪い室内で接着作業を行ないますと、気分が悪くなり有機溶剤中毒となるおそれがありますので、接着作業は室内で行わないでください。やむをえず室内で作業をする場合は、十分な換気を行ない、臭いが無い状態を継続し安全であることを確認しながら作業をしてください。
- 警告** ● **接着を忘れないでください。**
パイプとジョイントの連結部分は、必ず接着してください。使用時にはずれて破損するおそれがあります。製作物のご使用前には、全て接着されているかを確認してからご使用ください。
- **「イレクター専用のサンアロー接着液」は、引火性がありますので火気のあるところでは使用しないでください。**
接着作業場ではタバコを吸わないでください。また、静電気による発火にも気をつけてください。

- 注意** ● **パイプの切り口に触れないでください。**
切断したパイプ切り口の内側は、バリが出て刃物のようになっていますので、パイプの切り口に指を入れたり、手のひらで押しつけてパイプや手を回転させないでください。切傷を負うおそれがあります。パイプを切断した後は、必ず面取り器やヤスリなどでバリを削ってください。

- 注意** ● **組立前には、パイプとジョイントをきれいにふいてください。**
接着強度を得るため、接着部のほこり・水・油などの汚れをふき取ってから組み立ててください。
- **パイプとジョイントはしっかり連結してください。**
設計した寸法通りに組み立てるため、パイプはジョイントの奥までしっかりはめ込み、ねじれや傾きがないように連結してください。
- **接着は、必ず「イレクター専用のサンアロー接着液」を使用してください。**
サンアロー接着液以外の接着液・接着剤は、使用できません。他の接着液を使用して組み立てた場合の強度は保証できません。
- **接着液は、ていねいに注入してください。**
接着強度を得るため、接着液は、接着面に均一に注入し、あふれないように注意してください。接着液があふれた場合は、他との接触に注意し、ふき取らずに自然乾燥させてください。
- **接着後は、はずれません。よく確認してから接着してください。**
接着液は乾燥するとはずれません(剥離剤等もありません)ので、ジョイントの向きをよく確認してから接着を行なってください。
- **ジョイント1ヶ所当たりの接着液量は、約0.7mlを目安として考えてください。**
ジョイントの種類によって異なりますが、1ヶ所当たりの接着液量は、約0.7mlを目安として考えてください。スポイト半分程度の量で約12ヶ所接着できます。
- **注入直後は、動かさないようにしてください。**
接着液は、速乾性ですが、注入直後はパイプが抜けたり、全体がねじれる場合がありますので、15分は動かさないでください。製作物は接着後24時間経過以降に使用してください。



！使用上のご注意

- 警告** ● **室内用の簡易物干し台以外の目的で使用しないでください。**
事故の原因になるおそれがありますので、ふら下がるなど、本来の用途以外で使用しないでください。
- 注意** ● **3.5m以内の物干竿をご使用ください。**

組み立て

次の順に行なってください。



■ 部品の確認

部品が揃っているか確認します。

●材質：イレクターパイプ(鉄パイプ+プラスチックコーティング)
イレクタージョイント(プラスチック)

部品表					
部品名	カラー	数量	部品名	カラー	数量
① ジョイントJ-12B	ブルー	4	⑦ パイプ450mm	アイボリー	4
② ジョイントJ-38A	ブルー	2	⑧ ラインパイプ560mm	アイボリー(ブルーライン)	2
③ ジョイントJ-49	ブルー	8	⑨ ラインパイプ626mm	アイボリー(ブルーライン)	2
④ ジョイントJ-118A	ブルー	4	⑩ ラインパイプ1200mm	アイボリー(ブルーライン)	4
⑤ ジョイントJ-129	アイボリー	6	⑪ 接着液EY-50(50ml)	-	1
⑥ ジョイントJ-130	アイボリー	2			

※ジョイントは製品の刻印を確認してください。パイプはコンベックスで長さを測って選択してください。パイプ寸法公差(誤差)は0mm~-2mm(マイナス2ミリ)です。

1 各パーツの組立

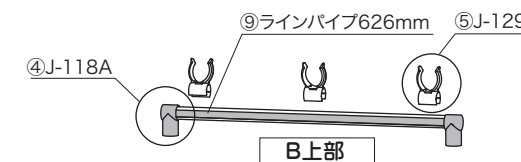
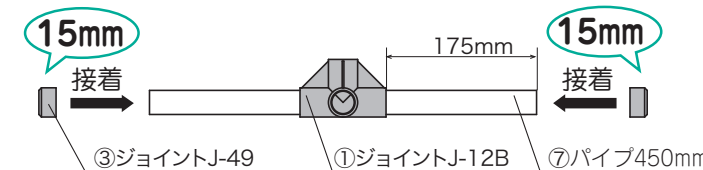
いずれのパーツも全体にねじれや傾き、またパイプが奥まで差し込まれているかを確認して接着してください。

30mm

このマークは、パイプとジョイントのはめ合い寸法を表わします。あらかじめパイプに、ペンでマーキングをしておくと便利です。

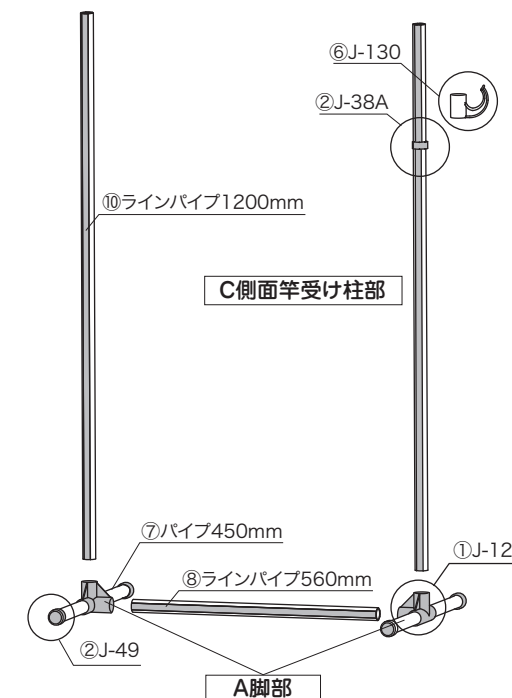
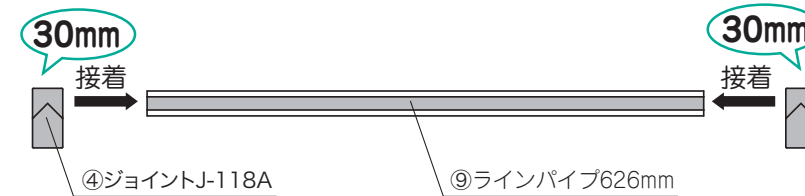
A脚部 ※4組作る

- 1.パイプ450mmにジョイントJ-12Bを差し込み、中央の位置で接着します。
- 2.パイプの両端にジョイントJ-49を差し込み接着します。



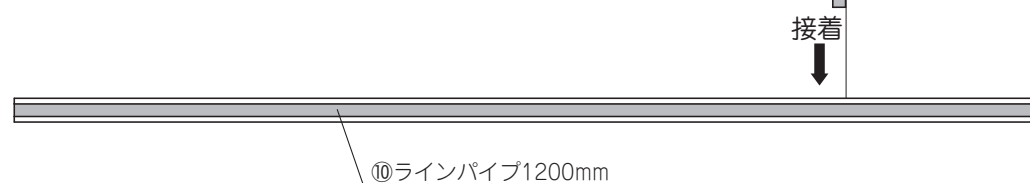
B上部 ※2組作る

ラインパイプ626mmにジョイントJ-118Aを差し込み接着します。この時、ラインの位置にご注意ください。



C側面竿受け柱部 ※2組作る

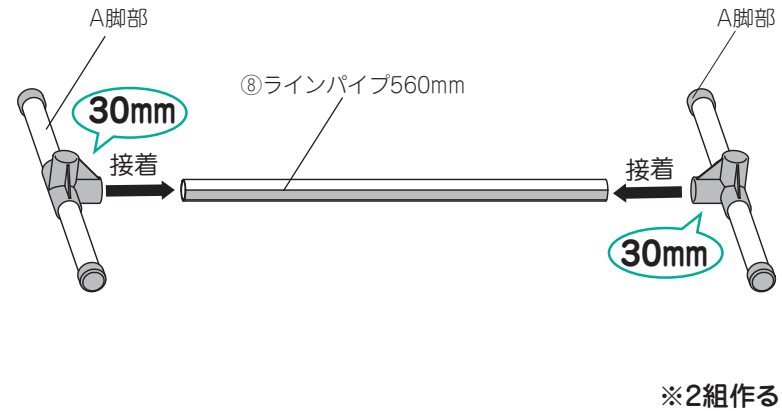
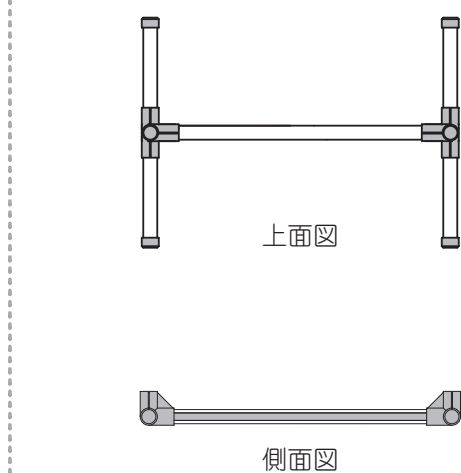
ラインパイプ1200mmにジョイントJ-38Aを嵌め込み、端から220mmの位置で接着します。



2 脚部の連結

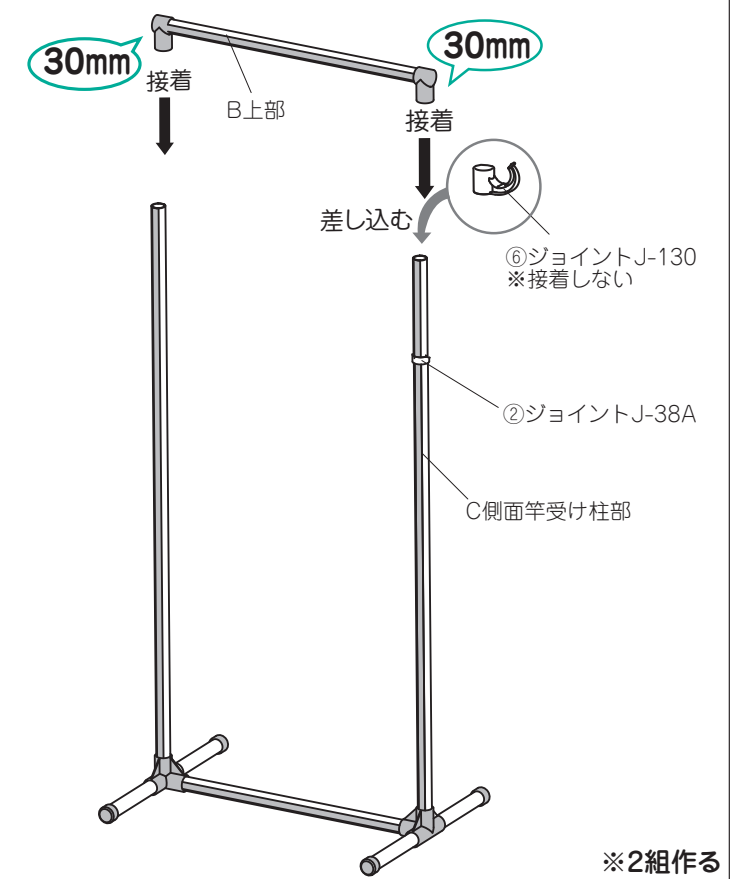
- 2組のA脚部をラインパイプ560mmで連結します。
- ねじれ・傾きがないこと、またパイプが奥まで差し込まれているかを確認して接着します。

※ラインの方向を合わせて接着してください。



4 上部の取り付け

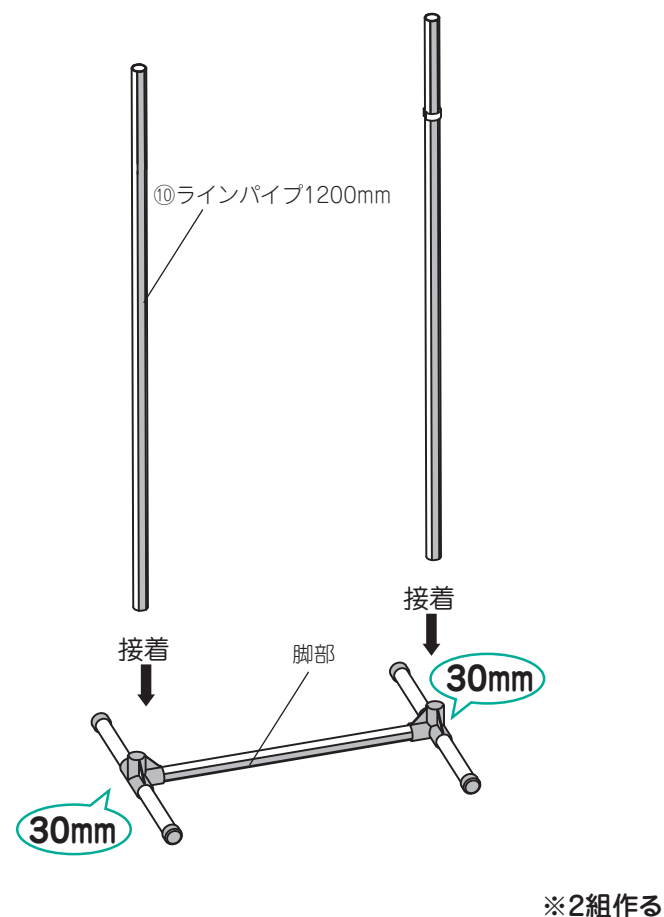
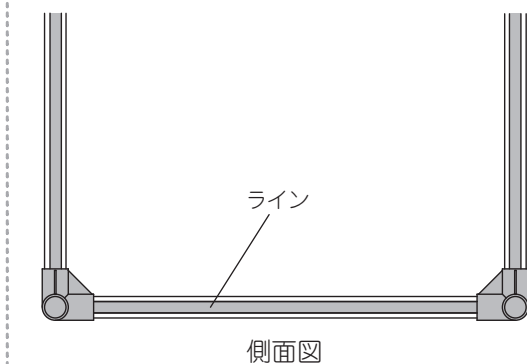
- ジョイントJ-130をC側面竿受け柱部(J-38Aが取り付けられている支柱)に差し込みます。
- 上部を取り付けます。パイプが奥まで差し込まれているかを確認して接着します。



3 脚部と支柱部の連結

- 2で組み立てた脚部にC側面竿受け柱部とラインパイプ1200mmを差し込みます。
- ねじれ・傾きがないこと、またパイプが奥まで差し込まれているかを確認して接着します。

※ラインの方向を合わせて接着してください。



5 ジョイントJ-129の取り付け

- ジョイントJ-129を取り付けます。

【取付例】

